

第1回市民ワークショップを開催しました！

高校生の主張！未来の水俣への提言

日時 平成30年6月30日（土）10時～12時

会場 水俣市公民館本館（第1研修室） 参加者数 32名

～こんなことを話し合いました！～

水俣高校が平成28年度に文部科学省から指定を受けて取り組んでいる「スーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）」事業の課題研究の成果発表として、3年生8人が、「10年後の水俣の将来像」について発表してくれました。

その発表をもとに、高校生を含めた参加者が6グループに分かれて、高校生が発表したテーマを実現するとしたらどのようなことが考えられるか（活用できる地域資源・課題・何ができるか等）について意見交換を行いました。



～高校生が発表した6つのテーマ～

- A 周りの地域の手本となるまち
- B 子どもの笑顔があふれるまち
- C まわりの人との関係を大切にするまち
- D 活気ややりがいがあるまち
- E 海のきれいな水俣
- F 防災首都水俣



～参加者の声～

（アンケートから一部抜粋）

- ・大人じゃ気付かないような視点からの水俣の姿について聞いて勉強になった。
- ・全員よく考えてプレゼンをされていました（市民の一人としてうれしいです）。
- ・初めて会う方と共通点があり、今後につながる機会になりました。
- ・異年齢、異業種、高校生の意見がいろいろと聞いて良かった。
- ・これからの水俣をつくっていく高校生の話は頼もしかったです。

詳細は、「第1回ワークショップ資料」をご覧ください。



（問い合わせ先）

水俣市政策推進課 政策推進室

電話：0966-61-1606（直通）

E-mail：kikaku@city.minamata.lg.jp